

**宮城県岩沼市 震災復興プロジェクト**  
**大型商業施設『フーズガーデン玉浦食彩館』竣工、7月7日オープン！**  
 ～新しいまちに新業態スーパーが開業～

東日本大震災の被災地、宮城県岩沼市では沿岸部住民の集団移転先、玉浦西地区で“新しいまち”が生まれようとしています。株式会社ラックランド[東京都新宿区／代表取締役社長：望月圭一郎]は、この地域の「生活便利施設」として機能する新業態スーパー『フーズガーデン玉浦食彩館』の新築工事を受注、2015年7月7日のオープンに向けて昨年10月に着工し、この程6月1日に竣工いたしました。



店内のイメージ

■株式会社伊藤チェーンの目指す新業態スーパー

＝生鮮強化型スーパーと産直・飲食、ドラッグストアとのコラボ＝

市が所有する復興産業集積地域内にオープンする当施設は、16,387㎡（約5千坪）という広大な敷地を活かし、県外からの集客にも対応できる大型バスも収容可能な駐車場を有した大型商業施設です。建築主である、県内に7つのスーパーを展開する(株)伊藤チェーン [宮城県柴田郡／代表取締役社長：伊藤 吉一] が目指すのは“産直・飲食とのコラボを実現する新業態スーパー”です。地元の農産物・海産物を扱う100件超の事業者と契約した産直コーナーとスーパーとのコラボ、また地元食材を使った飲食コーナー「ふれあいテラス」で、既存店にはなかった品揃えとサービスを目指します。テナントとして、ドラッグストア「マツモトキヨシ」が出店します。

■ラックランドの技術が復興のまちづくりに貢献

ラックランドは1970年、冷凍冷蔵設備業としての創業以来、食品スーパーや飲食店、食品工場など「食」関連の施設を数多く手掛けてきました。設備関係をはじめ、ラックランドの得意分野のノウハウが随所に活かされています。また、内装デザインでは、生鮮食品売り場の冷ケースと天井との間のスペースに岩沼の名所をイラストで描き、地元住民に親しみのある風景で店内を楽しく演出しています。

当社はこれまでも東北被災地の復興物件を複数手掛けてきていますが、『フーズガーデン玉浦食彩館』は設計から施工までトータルに関わった最大規模の物件です。岩沼市のバックアップもあり、計画から竣工までの期間が約1年とすべてが敏速かつ順調に進行管理できた成功事例です。今後もラックランドグループとして、復興のまちづくりに貢献していく所存です。

オープン前日の7月6日には、県と市の関係者ならびに近隣住民の方々を対象とした内覧会が実施される予定です。新しいまちの新業態スーパー『フーズガーデン玉浦食彩館』に、移転地で新たなスタートを切る人々の期待が集まっています。

## 『フーズガーデン玉浦食彩館』 建築概要

建設地 : 宮城県岩沼市玉浦西4丁目1番1号  
建設主 : 株式会社伊藤チェーン (CGCグループ加盟)  
宮城県柴田郡柴田町槻木白幡 2-7-20 <http://www.itochain.com/>  
着工 : 2014年10月20日  
竣工 : 2015年6月1日  
オープン : 2015年7月7日(火)  
敷地面積: 16,387.00 m<sup>2</sup>  
延床面積: 5408.56 m<sup>2</sup>  
設計監理: 株式会社ケーキリエイト  
施工 : 株式会社ラックランド



完成イメージ

◇当プレスリリースに関するお問い合わせ先◇

株式会社ラックランド本社 総務部 / 広報担当: 榊原<sup>きしく</sup>・木鋪

TEL 03-3377-9331 mail / [press@luckland.co.jp](mailto:press@luckland.co.jp) HP <http://www.luckland.co.jp>

物件担当: 総括本部 制作設計部 石塚 TEL 03-3377-9339

生活をもっと興味に溢れた、美味しい、楽しいものに

**LIFE × LIFE**

より健康に、もっと人間らしく

株式会社ラックランド<sup>®</sup> [www.luckland.co.jp](http://www.luckland.co.jp)